

各位

会社名 東京建物株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 小澤 克人
コード 8804 東証プライム
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 春永 宗俊
(TEL(03)3274-1984)

公募ハイブリッド社債（劣後特約付社債）（サステナビリティボンド）の発行条件決定に関するお知らせ

当社は、2025年5月9日にお知らせしました公募形式によるハイブリッド社債（劣後特約付社債）（サステナビリティボンド）（以下、「本社債」といいます。）について、本日、下記のとおり発行条件を決定しましたので、お知らせします。

なお、本社債はサステナビリティファイナンス・フレームワークに基づいてサステナビリティボンドとして発行されるものです。

記

1. 本社債の概要

	第4回利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債（劣後特約付） （サステナビリティボンド）
(1)発行価額の総額	500億円
(2)当初利率	年2.663%（注1）
(3)払込期日	2025年6月5日
(4)償還期限	2062年6月5日
(5)期限前償還（注2）	2032年6月5日（初回任意償還日）、 及び初回任意償還日以降の各利払日に当社の裁量で期限前償還可能
(6)利払日	毎年6月5日及び12月5日 （銀行休業日の場合は支払は前銀行営業日）
(7)利息の任意停止	当社は、各利払日において、その裁量により、本社債の利息の全部又は一部の支払を繰り延べるができる
(8)優先順位	本社債の弁済順序は当社の一般の債務に劣後し、普通株式に優先する
(9)募集の方法	日本国内における公募形式（主に機関投資家向け）
(10)取得格付	B B B +（株式会社日本格付研究所）
(11)資本性	株式会社日本格付研究所：資本性「中・50%」
(12)主幹事証券会社	みずほ証券株式会社（事務）、 大和証券株式会社、S M B C 日興証券株式会社

(注1) 2025年6月5日の翌日から2032年6月5日までは固定利率、2032年6月5日の翌日以降は変動利率(2032年6月6日に金利のステップアップが発生)。

(注2) 当社が本社債を期限前償還する場合は、株式会社日本格付研究所から本社債と同等以上の資本性が認定される商品により、本社債を借り換えることを想定している。
ただし、以下をいずれも満たす場合には、同等以上の資本性が認定される商品による借り換えを見送る可能性がある。

- ① 当社連結デット・エクイティ・レシオが3.00倍以下であること
- ② 当社連結自己資本の金額が、2025年3月末対比、250億円以上増加していること

2. 本サステナビリティボンドに関する事項

1) 資金使途

本社債により調達された資金は、当社が策定したサステナビリティファイナンス・フレームワーク「YNK*エリアにおける、社会課題解決に貢献するまちづくり」の適格クライテリアを満たすソーシャルプロジェクト及びグリーンプロジェクトである「TOFROM YAESU（東京駅前八重洲一丁目東地区第一種市街地再開発事業（A地区・B地区）」及び「東京スクエアガーデン」にかかる取得・建設資金もしくは同資金のリファイナンスに充当する予定です。

詳細は、以下、2025年5月9日公表のニュースリリースを合わせてご参照ください。

2025年5月9日公表

「公募ハイブリッド社債（劣後特約付社債）（サステナビリティボンド）の発行に関するお知らせ」

<https://tatemono.com/news/images/a50503d7a889a00fde39d2075dabefe2.pdf>

(*）八重洲（Yaesu）、日本橋（Nihonbashi）、京橋（Kyobashi）のそれぞれの地名の頭文字を取ったエリア名称。

2) JCRによる外部評価

サステナビリティファイナンス・フレームワークについて、2020年6月19日にJCRより、「JCRサステナビリティファイナンス・フレームワーク評価」において最上位評価である「SU1（F）」の評価を取得しております。

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

以 上